



花とみどり 第5号

令和8年6月12日
飯塚市立庄内中学校
校長 岡松 範 諭

定期考査のあとが「本当の勝負」！ ～部活と勉強、両輪で走る「黄金の一週間」～



生徒のみなさん、そして保護者の皆様、期末考査お疲れ様でした。テストに向けて一生懸命努力を重ねる生徒たちの姿は、大変頼もしく感じられました。そして今日、長かった3日間の期末考査がついに終わりました。校内には「あー、終わった!」という解放感があふれています。

しかし、ここでちょっと立ち止まって考えてほしいことがあります。「テストが終わったから、勉強はもうおしまい」で、本当に大丈夫ですか？

■ 定期考査は、先生たちからの「大切なメッセージ」

定期考査の問題は、各教科の先生たちが「このテスト期間中に学習した内容の中から、どうしてもみんなに身につけてほしい!」と思う最重要ポイントを、ギュッと凝縮して作ったものです。

つまり、間違えた問題は「ここを直せば、もっと成長できる」というあなたへのメッセージ(伸びしろのサイン)です。今しっかり振り返ることで次への土台が固まり、毎日の授業がどんどん面白くなってきますよ。

■ 「黄金の一週間」で、すべてを100点に変える

教育の世界では、テスト後の1週間を「黄金の一週間」と呼びます。なぜなら、この期間の過ごし方次第で、学力は大きく伸びるからです。

テストが返ってきたら、そのままにせず、必ず間違えた問題を中心に振り返りましょう。間違えた問題を一つひとつ見直し、最終的にすべての問題を「100点」にやり直すことができれば、それは最初から100点だった人と同じくらい、確実な実力がついた証拠であり、間違いなく「次のステップ」への自信につながります。

■ 部活動との両立! 「両輪」を回す時間の使い方

期末考査後は「部活が忙しくなり、テストのやり直しをする時間がない…」そう思う人もいるかもしれません。しかし、今回目指す力は、「部活をセーブする力」ではなく、**部活も勉強も「両輪」で全力疾走する力**です。そのための賢い時間の使い方のアドバイスをします。

・① 今週の平日は「帰宅後の30分」をテストのやり直しに充てる

クタクタで帰宅した後、スマホを見る前の「30分」だけテストを広げてみましょう。毎日1教科ずつ進めれば、1週間で全教科のやり直しが終わります。

・② 「部活動が休みの日」を活用する

週1回の部活の休日は、「作戦の見直し及び修正」の日です。遅れている教科があれば、解き直し等を一気に進めましょう。(やり直しは、一週間で終わらせることが大切です。)

・③最後の仕上げは、「週末」に!

週末は体を休めつつ、まずは1時間だけ机に向かい、解き直した問題が「本当に自力で解けるか」最終チェックをします。解けない問題は先生や友達に聞くなど、粘り強く取り組みましょう。自分の力で100点にできれば、毎日の授業がどんどん面白くなりますよ。

是非、参考にしてみてください。



保護者の皆様、このように部活も勉強も両輪で頑張りながらテストを振り返る経験は、高校入試に向けた学習の仕方を覚えたり、自ら課題を見つけ、判断し行動する「自律の力」を育んだりできる絶好の機会です。また、時間の使い方も、上手になります。ご家庭でも、失敗を糧に次へ立ち上がる子どもたちの「自律への一步」を、温かく応援してください。保護者の皆様の応援が、子供たちにとって、最大の原動力になります。

《先輩から後輩へつなぐ「学びのバトン」～初めての期末考查を終えて～》

5月27日、3年生の先輩たちが1年生の教室を訪れ、期末考查に向けた「計画表の作り方指導」を行ってくれました。

1年生にとっては、中学校生活で初めて迎える期末考查。手元にある範囲表を前に「何から手をつければいいのか……」と戸惑う姿も見られましたが、先輩たちの優しく丁寧なアドバイスを受け、それぞれが2週間分のしっかりとした学習計画を立てることができました。

あれから2週間。担任の先生の指導のもと、自分で立てた計画表を信じて一步一步学習を積み重ねてきた1年生。本日、無事に期末考查が終了しました！

やりきった充実感に満ちた笑顔で、先輩たちに嬉しい報告ができるのかとても楽しみです。

【今回の取り組みを振り返って】

先輩が後輩の学びを支えるこの取り組みは、1年生にとっても3年生にとっても、「笑顔で一緒に頑張ろう！」という前向きな気持ちを引き出す、素晴らしい心の交流となりました。この温かい取組が、これからも本校の強みとして引き継がれていくことを願っています。



《学校開放日を終えて：保護者アンケートのご報告と御礼》

先日は学校開放日にお越しいただき、誠にありがとうございました。アンケートには、本校の教育活動に対する温かい応援のメッセージや、今後の改善に向けた貴重なご意見など、多くの声を寄せていただきました。全体の集計結果としては、約3分の2（66%）の保護者様から「大変良かった」との嬉しい評価をいただきました。一方で、「あまり良くなかった・今後に期待したい」というご意見も33%いただき、私たち教職員一同、身の引き締まる思いで皆様からのコメントを拝見いたしました。

今回の開放日では、子どもたちの「できたこと」と、学校として「これからもっと頑張るべきこと」の明確な道標を頂きました。いただいたご意見を真摯に受け止め、子どもたちがより安心して、楽しく深く学べる学校づくりに邁進してまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

💡 保護者の皆様から頂いた Good job !

- 「3年生の授業を参観しました。思春期特有の恥ずかしさがあるかと思いきや、みんな積極的に発表し、楽しく参加している姿に安心しました。先生との関係性の良さや、体育会で培った団結力が生きていると感じます」
- 「中学校に入学してから、家で自ら勉強を始めるなど、良い方向への変化が少しずつ見え始めています」



5/30 サタデースクールでも、沢山の生徒が参加し、一緒に学習しました。